

【教育委員会定例会】会議録

会 議 名	平成31年第4回教育委員会定例会		
事 務 局	教育指導部教育政策課		
開催年月日	平成31年4月11日（木）		
開催時間	午後3時00分 ～ 午後3時34分		
開催場所	教育委員会室		
委員の出席	定野 司 教育長	小池 康之 委員	浅井 えり子委員
	河本 孝美 委員	近藤 俊明 委員	
出席説明員	荒井 広幸 教育指導部長	森 太一 教育政策課長	田巻 正義 学力定着推進課長
	志村 昌孝 小中連携教育担当課長 英語教育推進担当課長	小坂 裕紀 教育指導課長	山村 研二 教育改革担当部長 就学前教育推進課長事務取扱 子ども施設指導・支援担当課長事務取扱
	宮本 博之 学校運営部長	古川 弘雄 学校支援課長	五十嵐 隆 学校適正配置担当課長
	渡辺 隆史 学校施設課長	内田 裕司 学校改築担当課長	半貫 陽子 学務課長 おいし松担当課長
	松野 美幸 子ども家庭部長	菊地 崇 子ども政策課長	森田 剛 子ども施設運営課長
	安部 嘉昭 子ども施設入園課長	下河邊 純子 青少年課長	川口 真澄 待機児対策室長
	臺 富士夫 子ども施設整備課長	櫻井 健 待機児ゼロ対策担当課長	上達野 葉子 こども支援センターげんき所長
	門藤 敦良 支援管理課長	楠山 慶之 教育相談課長	高橋 徹 こども家庭支援課長
	市川 保夫 生涯学習振興公社局長	菊池 正美 生涯学習振興公社学習事業部長	秋生 修一郎 地域のちから推進部長
	濱田 良光 地域文化課長	太久保 慎也 文化・読書・スポーツ計画担当課長	
書 記	秋元 康裕 教育政策担当係長	野口 晋平 教育政策担当係長	坂上 琢 教育政策担当係長
	遠藤 鉄也 教育政策担当主任	佐々木 直 学校情報化推進担当係長	清水 均 庶務係長
	肥高 浩二 管理係長		
欠 席 者	なし		
傍 聴 者	0名		
会議次第	別紙のとおり		
資 料	別紙のとおり		
そ の 他			

平成 3 1 年 4 月 1 1 日

第 4 回足立区教育委員会

午後3時00分開会

○教育長 ただいまから本年第4回足立区教育委員会定例会を開会いたします。

本日の出席委員数は、定足数であります。よって、会議は成立いたします。

それでは、これより審議に入ります。



○教育長 初めに、会議録署名員の指名をいたします。

本日の会議録署名員に浅井委員、河本委員をご指名いたしますので、よろしくお願いをいたします。

それでは、日程第1を議題といたします。

教育政策担当係長。

○教育政策担当係長 日程第1「足立区教育委員会教育長職務代理者の指名について」以上。

○教育長 3月をもって葉養委員が退任されまして、教育長職務代理者が空席となっております。足立区教育委員会会議規則第8条の規定により、教育長職務代理者の指名を行います。私から教育長の職務代理者に小池委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。



○教育長 次の日程第2、第21号議案から、日程第4、第23号議案までの3議案は、足立区教育委員会会議規則第14条第1項のただし書きによる人事に関する件でありますので、非公開の会議としたいと思います。

お諮りをいたします。第21号議案から第23号議案につきまして、非公開とすることに賛成の方の挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

○教育長 挙手全員であります。よって、本議案につきましては、非公開とさせていただきます。傍聴人の方、いらっしゃれば恐れ入りますが、

一度ご退席願います。

(傍聴人退席)

————— (非公開議案審議中) —————

(傍聴人入室)

○教育長 よろしいですか。

それでは、次に日程第5、教育長報告を議題といたします。

今回は各担当から報告事項を報告させていただきます。質疑については、全ての報告が終了しましてから、一括でいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

まず(1)、(2)について、小坂教育指導課長、お願いします。

教育指導課長。

○教育指導課長 「平成30年第3回学校生活及びいじめに関するアンケート調査」の報告をさせていただきます。

所管部課名は記載のとおりです。

アンケート実施期間は2月1日から27日において各学校が定めた期間、実施させていただきました。

3ページをご覧ください。

特に重点項目としている4項目についてグラフ化させていただきました。この中で、やはり年度初め、6月になってくると増え、2月はぐっと下がるといった傾向も見えてきますので、このあたりもQ Uとも連携をしながら有効活用していければと考えております。

続いて、4ページをご覧ください。

項目1の「相談できる人がいる」の児童・生徒の割合が増加しております。特にこの中で、SC、先生、習い事の先生や友達の父兄、また、ネットの友達への相談が増加しております。今後、引き続き、周りに相談することはよいことであることを呼びかけていきたいと思っております。

これも繰り返しになりますが、なかなか返答が求められないペットとか植物というところも、心理的にはいいのだけれども、やはり返ってきてないところはあるので、そちらも引き続き注視してまいりたいと考えております。

項目2から12について、児童・生徒が認識するいじめの行為は減少しております。こちらはこれまでの傾向でも2月に入るとやはりいじめの傾向というのは減ってきております。これは、先生方、また子どもたちの認識も高くなってきているのかなというところは評価できますが、アンケートでの結果ですので、引き続き注視してまいりたいと思います。

いじめの行為として、「遊びがエスカレートした」「いきなりやられて、やられた理由がわからない」等の理由が今回主に挙がってきました。

人間関係が良好であっても意思疎通がうまくいかないことで発生するケースもあるのだなというところがアンケートから見えてまいります。

今後も道徳など、事例を用いたロールプレイを行い、心情を理解する機会を増やしていくことで、いじめ行為の減少を図ってまいりたいと思います。

5ページの下をご覧ください。

全体のアンケートの回答率は微減でございます。こちらは、不登校の子どもたちの回収がなかなか得られないというところで、特に小学校が若干増えてしまっていますので、この回答率をどうにかして上げていくところも、今後、こども支援センターげんきとも連携しながら考えていきたいと思っております。

また、いじめ等問題対策委員会では、子どもからのSOSのサインを出せる環境がとても大事である。そういったところで、相談箱などがとても有機的に働いているのではないかと。

また、細かい事例を教育委員会がおさえていること。これは一覧表であったり、個表であつ

たりというところで、これを連携していくことがとても大事であるというご評価もいただいております。

今後も引き続き、早期発見、早期対応に全力を挙げてまいりたいと考えています。

続きまして、6ページをご覧ください。

「令和2年度足立区立小学校使用教科用図書の採択日程について」ご報告をさせていただきます。

所管部課名は記載のとおりです。

採択教科につきましては、11教科13科目になります。今後、足立区小学校使用教科用図書採択要綱に基づき、調査・研究を進めてまいります。

具体的な流れは7ページをご覧ください。

令和元年5月8日に、教科用図書審議会委員を委嘱、事務説明会をさせていただきます。7月実施予定の審議会につきましては、会議を公開とさせていただきます。

また、令和元年5月15日に、第1回教科用図書調査委員会を実施し、調査委員の委嘱及び調査報告書の作成を付託する予定でございます。

また、採択日時は令和元年8月26日の教育委員会定例会を予定しております。

以上でございます。

○教育長 次に(3)について、大久保文化・読書・スポーツ計画担当課長、お願いします。

文化・読書・スポーツ計画担当課長。

○文化・読書・スポーツ計画担当課長 8ページをご覧ください。

足立区文化・読書・スポーツ分野計画策定の進捗状況についてのご報告でございます。

所管部課名は記載のとおりでございます。

現在、文化・読書・スポーツの3分野に関する計画策定を同時並行で行っているところでございますが、3つの計画の策定に向けて実施したアンケート調査の結果がまとまりましたので、そちらのご報告でございます。

1 番の「調査の目的」、2 番の「調査の概要」については、記載のとおりでございます。

3 番には、子どもとその保護者に対して行いましたアンケートの結果の概要を記載してございます。

(1) の、各分野における関心・行動の実態ですが、こちらは、関心がなく行動しなかった人を「無関心層」、関心はあるが行動をしなかった人を「関心層」、関心があつて行動をした人を「行動層」ということで、3 つのグループに分類してございます。それぞれの割合は記載のとおりでございますが、こちらの3 つの分類をもとに、いろいろな分析を行ってございます。

9 ページをお開きください。

(2) は、各分野の施策の推進をする意義を示すために、関心・行動の度合いと子どもの対処能力並びに自己肯定感の度合いの関連性を分析させていただきました。

総じて、関心・行動の度合いが高いほど、対処能力並びに自己肯定感に肯定的な結果を示すことが確認できてございます。

9 ページから 10 ページにかけての (3)、(4)、(5) には、各分野の結果を共通の視点で記載してございます。各分野とも、アには、関心と行動の実態の詳細を記載してございます。

続いてイの「保護者の関心・行動からみた分析」ですが、3 分野とも保護者の関心・行動の度合いと子どもの関心・行動の度合いには関連性があることが確認できてございます。

ウの子どもの幼少期の行動と現在の行動については、文化・読書についてのみ記載してございますが、就学前に行動していた子どもほど現在も行動している割合が高いことが確認できてございます。

イとウの分析の結果からは、子どもの関心・行動の度合いを高めるためには、保護者への働きかけや就学前の子どもへの取り組みが重要ではないかということが推測されるかと思ひ

ます。

今後の方針につきましては、記載のとおりでございます。

なお、別紙 1 として調査報告書を、別紙 2 として、調査報告書の主な部分を抜粋し、分析を加えました「調査分析まとめ」を添付してございます。

後ほどお目通しいただきたいと存じます。

説明は以上でございます。

○教育長 ただいま各所管から報告が 3 件ございました。これらの件につきまして、各委員からご意見、ご質問がありましたら、ご発言をお願いいたします。

何か質疑はありますか。

河本委員。

○河本委員 いじめアンケートの結果について、です。

3 ページ、4 ページの表ですけれども、こちら左側の経年の平成 28 年度、29 年度、30 年度と左から順番に追って最近の結果が集計されているのに変わって、右側は反対に 6 月、11 月、2 月と、表が全部右側から一番最近の図になっているのは、これはどういう意図があつて、この表になっているのかなと、ちょっと気になったので。大変見づらいと思います。

○教育長 教育指導課長。

○教育指導課長 申し訳ございません。基本的には 3 ページのほうが一般的に見やすいのかなと思います。ただ、アンケートは別に集計してしまったもので、今回の第 3 回のアンケートをよりよく見せるために左に持ってきた。ただ、こういうふうに並べてしまったときに、やはり見づらいのは否めませんので、今後、注意してまいりたいと思います。ありがとうございます。

○教育長 統一した扱いにするということですね。

どうぞ、河本委員。

○河本委員 それと、結果のところ、今の 4 ページですけれども、相談できる人が増えている

ということでしたが、実際、内訳の中を見てみると、小学生は相談できる人がお家の人と答えている割合が9割。中学生は8割に減ってしまう。そして、その中に「先生」はもちろん、スクールカウンセラーさんが増えていつている数字ではあるのですけれども、「友人」のところが、やはり小学生よりも中学生になると相談をできる友達が増えているという点では、とてもいい結果だとは思うのですけれども、友達に相談しても、実際にいじめの実態が学校で把握できないという、そういったことも懸念されます。やはり、この結果で全体的に増えているということで分析をとどまらず、学校で把握できることが一番、最善が尽くされることだと思いますので、学校の先生のほうで、スクールカウンセラーの先生方も、この表の「先生」というところがどうしても中学生はこういう数字になっているので、特に中学校で、アンテナを張っておいていただきたいなと思います。

○教育長 教育指導課長。

○教育指導課長 ご指摘ありがとうございます。我々も同じような形で考えております。特に、このアンケートを年3回は行っておりますが、これもあくまで一助という形で、数値だけではないと考えています。これもある意味、見える化にはなりますが、これだけではなく、相談箱や、日々の教員と子どもたち、子どもたち同士の関わりというところで、しっかりとこれからも共通理解を図っていきたいと思っております。

ありがとうございます。

○教育長 教育相談課長。

○教育相談課長 スクールカウンセラーも、相談を受けておりますが、当然、学校と情報共有を密にしております。スクールカウンセラーに來た相談は基本的には全て学校と共有しておりますので、今後も漏れのないようにしていきたいと考えております。

○教育長 よろしいでしょうか。

近藤委員。

○近藤委員 実は私、埼玉県でスクールカウンセリングをやっております。また、足立区でも、小中学校3校ほどで、不登校、いじめ等のインタビューなどを教員からしている状況です。そこで明らかになったことは、やはり小学校低学年よりも学年が上がるほど、子どもたちは、そういったいじめられている、またはいじめていることを隠す傾向がある、また、その隠し方が上手になっていくというふうに、先生方との直接の話し合いで得た情報があります。

ですから、今おっしゃったことはそのとおりでと思うのですけれども、工夫をして、そういった隠しているものをどうやって見出すかというところまでやらないと効果がなかなかあらわれないかなと私は今、思っております。ご参考までに。

○教育長 ありがとうございます。

教育指導課長。

○教育指導課長

いじめ等問題対策委員会の中でも、やはりこういったグループワークを使って、そこでお話し合って、少しでも、こういうところからも発見できたというような形で、先生方で共有することが大事とご指摘もいただいておりますので、そちらも先生方に広めていければと思っております。

ありがとうございます。

○教育長 ほかにいかがでしょうか。

小池委員。

○小池委員 いじめの件で、今年度の初任者が200名を超えているということで、私が校長をやっているときの経験として、若い教員がいじめをこうやって認識しても、その後解決できないことが2件ほどありました。やはり若い教員が増えてきて、まず、いじめの発見と、それからいじめの解決に向けた研修というのは、例えば教育指導課が主催してやってもらうこともあるかもしれないし、ベテランの教員に今まで

の経験を話してもらうこともあると思います。ぜひ、そういう面からも教員の研修を設けていただければと思いますので、よろしくお願いします。

○教育長 教育指導課長。

○教育指導課長 ありがとうございます。

年々増えてきているという表現がいいのでしょうか、足立区は確かに今回も250名近くの新採が配置されています。また、他区から異動した先生も、足立区のきめ細かないじめの発見はなかなか分かり得ないところがあるという意見も聞いていますので、研修会を充実してまいりたいと思います。

ありがとうございます。

○教育長 ありがとうございます。

浅井委員。

○浅井委員 文化・読書・スポーツ、この3つを軸にしてという方向性はすごくいい取り組みではないかなと思うのですが、この結果の中で、ウが幼少期について記載されているのですが、スポーツはウが除外されているということ。並行でやっていこうというときに、スポーツは幼少期に関係ないというわけではなくて、スポーツもすごく関係あると思うのです。私自身、色々な子どもたちを見て、親が例えばマラソンをやっていて、子どももそういう大会に連れてきて走らせたり、親が子どもと一緒に遊んだりして、それで運動を好きになる子というのも多いので、あえてスポーツを除外はしてほしくないなと思うのですが、なぜこれは外されているのでしょうか。

○教育長 文化・読書・スポーツ計画担当課長。

○文化・読書・スポーツ計画担当課長 こちらのつきましてスポーツの記載が漏れてしまったこと、大変申し訳ございません。分析としては、同じ設問を設けておりますので、こちらについては引き続き分析しまして、就学前の子ども情報と現在の子ども関連を確認しまして、施策に反映していきたいと考えてございます。

○教育長 ということは、あるのだけど書き漏れたということですか。そうではないの。

文化・読書・スポーツ計画担当課長。

○文化・読書・スポーツ計画担当課長 こちらは、スポーツにつきましては、申し訳ございません、今のところ分析がまだできていないところでございますので、これから分析をさせていただきたいと思っております。

○教育長 ということです。

浅井委員。

○浅井委員 あともう1つ、児童の設問の中で、「将来偉い人になりたい」という項目があつて、ちょっと引っかけたのですが、偉い人とは、どういう人を言うのでしょうか。

○教育長 文化・読書・スポーツ計画担当課長。

○文化・読書・スポーツ計画担当課長 こちらの設問につきましては、子どもの健康生活実態調査、衛生部で行っているものと同じ設問で聞かせていただいたところでございます。正直に申し上げまして、こちらの偉い人というところで、今、明確な定義をお答えができません。確認をさせていただきたいと思います。

○教育長 子どもによって多分偉い人の捉え方は違っているのだけれども、それは構わないよねということですか。

ほか、いかがでしょうか。

河本委員。

○河本委員 この文化・読書・スポーツの3つのアンケートを今後の計画に生かすための分析としてとっているということでしたけれども、やはり現時点での実態から見た分析、イとウのところを3つとも見てみると、結局、この3分野とも、幼少期から大きくなる子どもに、保護者の方の意識が大きく影響しているという数字がはっきりと出ています。これは実際に分析をするためにとったアンケートだとは思いますが、これを例えば区民や保護者に、こんな結果が出ましたと、開示する予定はないのでしょうか。

○教育長 文化・読書・スポーツ計画担当課長。
○文化・読書・スポーツ計画担当課長 アンケート結果の開示につきましては、具体的にはこちらの報告書をホームページ等で掲載したいと思えます。

保護者の方への周知といたしましては、やはり保護者の行動と子どもの関心・行動の関連が高いということで、文化・読書・スポーツの推進の意義を示したいということが1つ。

もう1つといたしまして、無関心層、関心層、行動層の分析を行っていますので、その無関心の方が関心を持つための施策、関心を持っているけれども行動していない方が行動をするための施策をこれからさらに分析しまして、あわせてそれを周知していきたいと考えてございます。

○教育長 河本委員。

○河本委員 確かに、分析をしてどんな施策をしていったらいいかということにつなげていくことは重々理解しているのですが、やはり家庭教育をどうやって底上げしていくか、家庭教育をどれだけ充実させていくかというのは、ものすごく重要な教育課題です。こうやってアンケートで実際に保護者の方の心持ち、こういう意欲・関心を持ちましょうというPRをしていくべきだと思います。

なかなか保護者に届くものがなくて、せっかく足立区の教育委員会がここまで深くアンケートをとったり、色々なところの家庭環境を調べたり、たくさんのをやってくださっている。そこが、保護者に何も届いていないような気がします。

例えば4月に発行された「あだち教育だより」。今、英語マスター講座をやっていますよ、英語チャレンジ講座をやっていますよ、これから教科書採択が始まりますよという紙面がありました。教育だよりは、もちろん全員ではないですが、目を通す率はすごく高いと思います。例えば、ああいうものをもっともっと

利用して、こんな結果が出ましたと。5年生、中学生になった親が、振り返っても遅いじゃないですか。できれば、なるべく各世代の保護者に働きかけるようなことを、今後、期待したいと思えます。

○教育長 文化・読書・スポーツ計画担当課長。

○文化・読書・スポーツ計画担当課長 保護者の方へのPRということは、ご発言のとおりだと考えてございます。

計画の成果物としては、まずは計画書を作成する形になりますが、こちらの計画書も保護者の方に手にとって見ていただけるような工夫が必要と考えております。また、計画書だけでなく、さまざまな周知方法をこれからその計画の検討をしていく中で考えていきたいと考えております。

○教育長 アンケートの結果についても、どこかで発表できるようなチャンスがあれば、お願いできませんか。ありがとうございます。

ということで、よろしいですか。

小池委員。

○小池委員 アンケートの結果で、やはり気になるのは、無関心層の理由の中で、1つは身近にないということと、もう1つは金銭的な負担、この2つがどこの項目にもこうやって見受けられるので、まずは、その2つがキーワードかなと感じています。ぜひ、そこら辺を検討していただければと思います。

○教育長 地域文化課長。

○地域文化課長 無関心層の方々、例えば文化の事業で言いますと、親子で楽しんで文化に親しむとか、そういったものは文化事業として必要だと思っているので、今後とも子どものことだけではなくて、親から見て文化に親しむ企画を作っていくよう、事業の中でも計画を反映させていきます。

○教育長 よろしいでしょうか。

ほか、いかがでしょうか。よろしいですか。
近藤委員。

○近藤委員 本当に多岐にわたる大変なデータを集めておられて、感じるところが大きいです。ただ、これに基づいて幾つかの施策をこれから計画されるのだと思いますけれども、実際それをして、それからどのような影響を受けたかというような実際のデータをさらに積み重ねていただいたら、今後5年、10年先、大きな成果につながるのではないかなと期待しております。以上です。

○教育長 要望でよろしいですか。

近藤委員。

○近藤委員 はい、要望です。

○教育長 というご要望ですので、よろしくお願いします。

文化・読書・スポーツ計画担当課長。

○文化・読書・スポーツ計画担当課長 現在、計画の策定とあわせて評価体制の仕組みも検討しているところでございます。実際に計画を実施して、どういった形で区民の方の意識とか行動が変わったかということをしっかり評価して進めていきたいと考えてございます。

○教育長 ありがとうございます。

ほか、いかがでしょうか。

小池委員。

○小池委員 教科書採択のことで、今年度は11教科13科目ということで、ぜひお願いしたいのは、現場の先生方が、区小研教科部会を中心に様々な視点から教科書を検討されると思うのですが、その現場の先生の声が私たちに分かりやすく届くようにしていただければと思います。

○教育長 教育指導課長。

○教育指導課長 なかなか教科書の冊数も限られている中なので、厳しいタイトなスケジュールになるのですが、よりよく教員の意見をまとめ、いち早く委員のみなさまに届けたいと思っております。ご協力をよろしくお願いします。

○教育長 学校でやっている研究会から情報がちゃんと届くようにしたいと思いますので、よ

ろしくをお願いします。

小池委員。

○小池委員 今、もちろん教科書を使っていますよね。今の教科書に対する教科用図書研究会の意見なども聞かせていただけると助かります。例えば国語でしたら、現在A社を使って授業をやっているわけですよね、ここ何年間も。そうしたら、このA社は使いやすかったのか、使いにくかったのか。学習指導要領が変わりますから、もちろんいろいろな意味で内容も変わるのでしょうけれども。現在、使っている現行のものも含めて意見を聞かせていただくと、より私たちも多面的に教科書を検討できると思いますので、その点もプラスアルファで考えていただけると助かります。

○教育長 教育指導課長。

○教育指導課長 7ページをご覧くださいませでしょうか。

こちらの④番のところが、教科用図書研究会というところで、全校、各校でする研究会になります。こちらのほうで、今のところ、現行の教科書についてのご意見を聞くという場はございません。今、ご意見をいただきましたので、こちらの検討をさせていただいて、今の教科書はどうだったのかという項目もつけさせていただいて、この④番の研究会を立ち上げさせていただきたいと思います。ありがとうございます。

○教育長 ほか、いかがでしょうか。よろしいですか。

ないようでしたら、報告事項を終了させていただきます。

その他、何かございますか。よろしいですか。

ないようですので、以上をもちまして、本年第4回足立区教育委員会定例会を閉会いたします。

お疲れさまでした。ありがとうございました。

午後3時34分閉会

平成 3 1 年 第 4 回
足 立 区 教 育 委 員 会 定 例 会

日 時 平成 3 1 年 4 月 1 1 日 木曜日 午後 3 時 0 0 分開議
会 場 教育委員会室

1 議 事 日 程

頁

- 日程第 1 足立区教育委員会教育長職務代理者の指名について
- 日程第 2 第 2 1 号議案 英語チャレンジ講座委託事業者選定委員会の設置並びに委員
の委嘱及び任命について 別冊
- 日程第 3 第 2 2 号議案 足立区生涯学習関連施設指定管理者選定審査会委員の委嘱及
び任命について 別冊
- 日程第 4 第 2 3 号議案 足立区生涯学習関連施設指定管理者評価委員会委員の委嘱及
び任命について 別冊
- 日程第 5 教育長報告

2 報 告 事 項

- (1) 「平成 3 0 年度第 3 回学校生活及びいじめに関するアンケート調査」報告につい
て 《小坂 教育指導課長》 1
- (2) 令和 2 年度足立区立小学校使用教科用図書の採択日程について
《小坂 教育指導課長》 6
- (3) 足立区文化・読書・スポーツ分野計画策定の進捗状況について
《大久保 文化・読書・スポーツ計画担当課長》 8

3 情 報 連 絡 事 項

- (1) 文教大学スプリング・スクール in 花畑第一小学校について [教育政策課] 1 1
- (2) 平成 3 1 年度区立小・中学校の保全・改築工事予定について [学校施設課] 1 2
- (3) 家庭的保育事業の認可について [子ども施設入園課] 1 5
- (4) 事業実施報告・実施予定 [青少年課] 1 6
- (5) 行事实施結果・実施予定 [生涯学習振興公社] 1 8

教 育 委 員 会 報 告

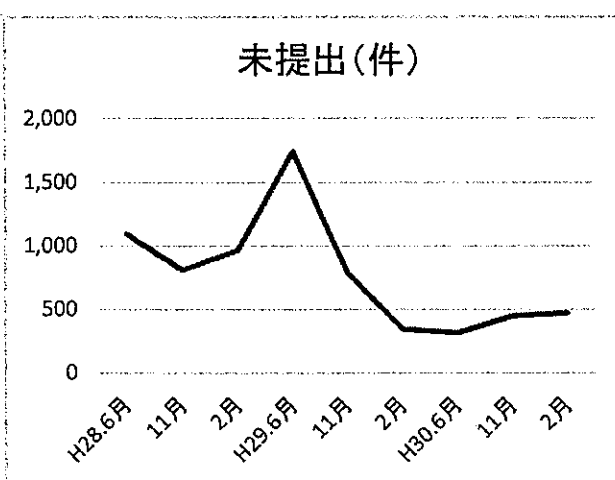
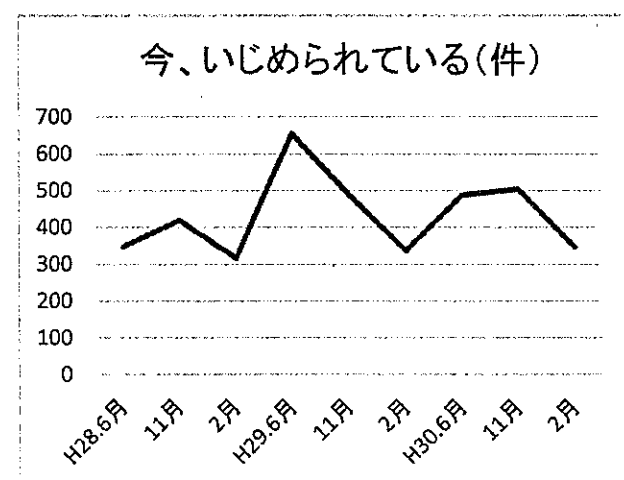
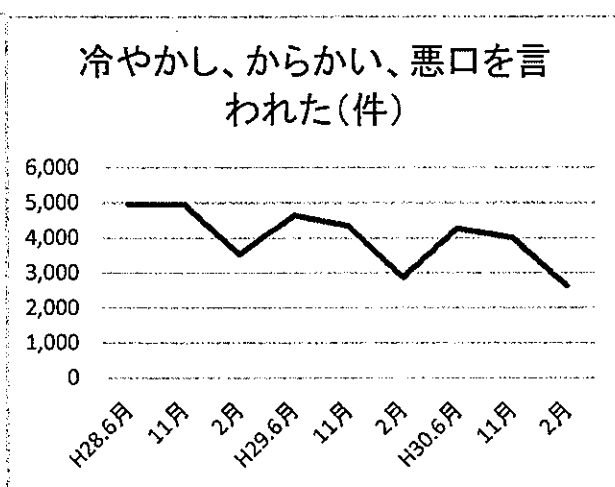
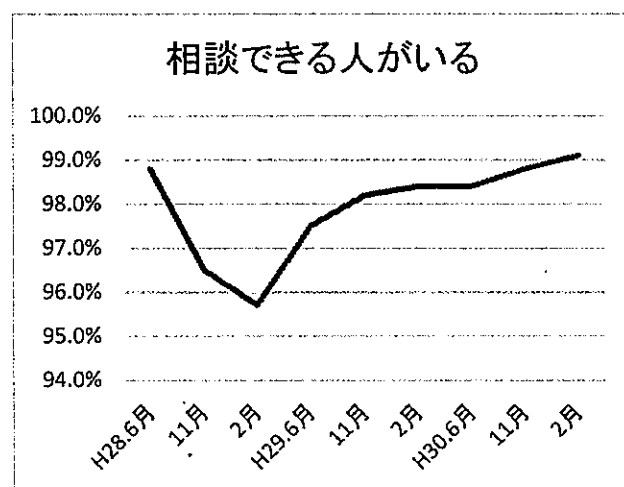
平成31年4月11日

件 名	「平成30年度第3回学校生活及びいじめに関するアンケート調査」報告について									
所 管 課 名	教育指導部教育指導課									
内 容	平成30年度第3回学校生活及びいじめに関するアンケートの集計結果について、概要を下記のとおり報告する。詳細は別紙1のとおりである。 記 1 アンケート実施期間 平成31年2月1日～27日において各学校が定めた期間 2 対 象 全区立小・中学校 全児童・生徒 <table><tr><td>調査回答数</td><td>小学校</td><td>31,335名</td></tr><tr><td></td><td>中学校</td><td>12,951名</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>44,286名</td></tr></table> 3 アンケート実施方法 児童・生徒が家庭にアンケート用紙を持ち帰り記入した後、専用の封筒で学校に提出する。 4 結果概要 全体については別紙1のとおり。 以下主要項目の前回（11月）との比較。 ・ 「相談できる人がいる」 99.1%（+0.3ポイント） ・ 「冷やかし、からかい、悪口を言われた。」 2,625件（-1,385件） ・ 「今、いじめられている」 346件（-158件） ・ 未提出数 470件（+24件） 5 主なアンケートの考察 （1）項目1 「相談できる人がいる」児童・生徒の割合が増加。 ア SCへの相談が増加。 （小学校+1.9P、中学校+0.4P、計+1.5P） イ 先生への相談が増加 （小学校+1.4P、中学校+0.2P、計+1.1P） ウ 習い事の先生や友達の父母への相談は多い。 エ ネットの友達への相談が増加。 →引き続き、嫌なことがあったときには、周りに相談し、助けを	調査回答数	小学校	31,335名		中学校	12,951名		計	44,286名
調査回答数	小学校	31,335名								
	中学校	12,951名								
	計	44,286名								

	求めることは正しい行為であるという意識を、児童・生徒にもたせていき、相談相手のいない児童・生徒の割合を0に近づける。 (2) 項目2～12 児童・生徒が認識する、いじめの行為は減少。 ア いじめの行為の具体的な内容として、「遊びがエスカレートした」「いきなりやられて、やられた理由がわからない」というものが多くある。 →人間関係が良好であっても互いに意思疎通がうまくいかず、いじめが発生する場合がある。道徳などで事例を用いたロールプレーを行い、他の心情を理解する機会を増やしていくことで、いじめの行為の減少を図っていく。 (3) 回答率は微減 ア 中学校の回答率は微増。アンケートの未回収数が2名以内の学校が増加。 (全員回収した学校+1校、未回収数2名以内の学校+3校) →引き続き、校長会及び生活指導担当者連絡会にて、全員実施・全員回収が原則であることを周知徹底する。 6 いじめ等問題対策委員会での意見 ・子どもからSOSのサインを出せる環境をつくることが大切である。教員の普段の授業のやり方や子どもとの関わり方が関係しているように思えるので、受容の雰囲気づくりが上手な教員の手法を区教委と学校で研究してみても良いかもしれない。 ・個人情報の問題もあると思うのだが、いじめに関するデータを少なくとも当該の子どもが中学校3年生になるまでは保存をして、それを共有できるようになれば良いと思う。 ・区教委が子どもの状況をよく把握し、非常に有機的に動いている。委員会においても数字だけでなく子どもの現状が手に取るようにわかるのでとても良い。一方でこのような区教委の対応や方針をきちんと理解できていない学校があるように思われる。校長の意識を高めていってほしいと思う。
今後の方針	新年度を向かえるにあたり、不登校が始まった時期を確認し、いじめ一覧表と照らし合わせることで、いじめの重大事態を防ぐために、適宜学校に指導を入れる。また「いじめを原因とした不登校」への認識を深め、いじめの個表等を活用して、早期発見、初期対応を確実に行っていく。生活指導連絡会等を通して、事例や対応を紹介するなど、教員のいじめ対応力を強化していく。

【いじめに関するアンケート調査結果（経年）】

	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	H28.6月	11月	2月	H29.6月	11月	2月	H30.6月	11月	2月
相談できる人がいる	98.8%	96.5%	95.7%	97.5%	98.2%	98.4%	98.4%	98.8%	99.1%
冷やかし、からかい、悪口を言われた	4,956件	4,956件	3,529件	4,640件	4,340件	2,864件	4,261件	4,010件	2,625件
今、いじめられている	348件	419件	316件	655件	489件	337件	488件	504件	346件
未提出	1,089件	808件	963件	1,740件	784件	342件	314件	446件	470件



平成30年度いじめに関するアンケート調査結果（第3回：2月）

（数値左：第3回 中央：第2回 右：第1回）

基礎情報	小学校			中学校			合 計		
	2月	11月	6月	2月	11月	6月	2月	11月	6月
在籍数	31,481	31,582	31,487	13,275	13,356	13,363	44,756	44,938	44,850
調査回答数	31,335	31,466	31,378	12,951	13,026	13,158	44,286	44,492	44,536
回答率(%)	99.5	99.6	99.7	97.6	97.5	98.5	98.9	99.0	99.3
未回収数	146	116	109	324	330	205	470	446	314

結果

調査項目		小学校			中学校			合 計			
		2月	1 1 月	6月	2月	1 1 月	6月	2月	1 1 月	6月	
1	相談できる人がいる	99.3%	99.2%	99.1%	98.6%	97.9%	96.8%	99.1%	98.8%	98.4%	
	<内訳> ※複数回答	親	91.4%	91.5%	90.7%	80.1%	79.4%	78.2%	88.1%	87.9%	87.0%
		姓	63.5%	62.1%	61.8%	46.9%	46.7%	43.7%	58.7%	57.6%	56.4%
		SC	14.9%	13.0%	13.1%	18.2%	17.8%	18.2%	15.9%	14.4%	14.6%
		友人	59.1%	57.9%	54.7%	77.5%	77.4%	75.3%	64.5%	63.6%	60.8%
		他	4.3%	4.5%	4.4%	2.7%	3.5%	4.0%	3.9%	4.2%	4.3%
●上記の「家の人」は、兄弟・祖父母・いとこや親類等同居の場合も含む。 ●「その他」で記載された人物等の傾向について - 習い事の先生、友達の父母、学童の先生、近所の人、げんきの職員、先輩・後輩、キッズのスタッフ、ネットの友達、医者（心理士も含む）、電話相談、警察官、児童館の先生、元担任 ※ペット（犬、猫、ハムスター）、人形、ぬいぐるみ											
2	冷やかしの、からかい、悪口を言われた	7.8% (2,452)	11.7% (3,683)	12.5% (3,922)	1.3% (173)	2.5% (327)	2.6% (339)	5.9% (2,625)	9.0% (4,010)	9.6% (4,261)	
3	仲間はずれ、無視	3.1% (964)	5.5% (1,715)	5.2% (1,627)	0.4% (46)	0.7% (94)	0.7% (97)	2.3% (1,010)	4.1% (1,809)	3.9% (1,724)	
4	軽くぶつかる、叩かれる、蹴られる	2.4% (748)	3.5% (1,089)	3.7% (1,163)	0.5% (63)	1.0% (128)	1.0% (138)	1.8% (811)	2.7% (1,217)	2.9% (1,301)	
5	ひどく叩かれる、蹴られる	1.5% (478)	2.6% (814)	2.8% (869)	0.2% (27)	0.3% (37)	0.4% (55)	1.1% (505)	1.9% (851)	2.1% (924)	
	主な内容例 ・口げんかから蹴られた（叩かれた）。・注意して蹴られた（叩かれた）。 ・ふざけ合いでぶたれた（蹴られた）。・断ったことで蹴られた。・通りがかりに蹴られた。 ・ちょっかいで叩かれた。・移動するときにおされた。 ・髪の毛を引っばられた。・けんかを止めようとして、逆に蹴られた。 ・嫌なことを言ったら蹴られた。										
6	お金を取られる、隠される	0.1% 未満 (19)	0.1% 未満 (30)	0.1% 未満 (22)	0.1% 未満 (2)	0.1% 未満 (6)	0.1% 未満 (9)	0.1% 未満 (21)	0.1% 未満 (36)	0.1% 未満 (31)	

	主な内容例 ・貸したお金が返ってこない。・おごる感覚であげてしまった。・拾ったお金を盗られた。 ・特定の友達と遊んでいるとお金がなくなることが多い。・貸してとせがまれた。 ・財布からお金を抜き盗られそうになった。									
7	物をとられる、隠される	1.8% (568)	2.7% (851)	2.8% (864)	0.4% (51)	0.6% (74)	0.7% (92)	1.4% (619)	2.1% (925)	2.1% (956)
8	嫌なことをされる、させられる	1.2% (389)	1.7% (549)	1.8% (564)	0.2% (21)	0.4% (51)	0.4% (55)	0.9% (410)	1.3% (600)	1.4% (619)
9	パソコンやスマホ、携帯での嫌がらせ	0.2% (64)	0.2% (77)	0.2% (68)	0.2% (22)	0.4% (51)	0.4% (49)	0.2% (86)	0.3% (128)	0.3% (117)
10	他のことでいじめられた	0.7% (213)	0.9% (278)	1.1% (332)	0.1% (14)	0.1% (11)	0.1% (12)	0.5% (227)	0.6% (289)	0.8% (344)
	主な内容例 ・水をかけられた。・ボールをぶつけられた。・にらまれた。・口真似をされた。・机を離された。 ・内緒にしてほしい話を口外された。・並ぶとき列に入れてもらえなかった。・足を踏まれた。 ・持っていたボールを奪われた。・机の上に落書きされた。・勝手に道具箱を開けられた。 ・ドッチボールでボールを渡してもらえなかった。・パンチの真似をされた。									
11	友達がいじめられているのを見た	4.6% (1,441)	7.6% (2,400)	7.1% (2,243)	0.7% (97)	1.1% (146)	1.3% (166)	3.5% (1,538)	5.7% (2,546)	5.4% (2,409)
12	今、いじめられている	1.0% (312)	1.5% (463)	1.4% (428)	0.3% (34)	0.3% (41)	0.5% (60)	0.8% (346)	1.1% (504)	1.1% (488)

未回収数の内訳

	小学校 (校)			中学校 (校)			全体		
	2月	11月	6月	2月	11月	6月	2月	11月	6月
全員回収	26	29	27	4	3	1	30	32	28
1名	10	17	15	3	1	4	13	18	19
2名	12	6	10	3	2	4	15	8	14
5名以内	15	11	11	7	10	9	22	21	20
10名以内	5	6	6	1	7	13	6	13	19
11名以上	1	0	0	17	12	4	18	12	4
合計	69	69	69	35	35	35	104	104	104

未回収となった主な理由

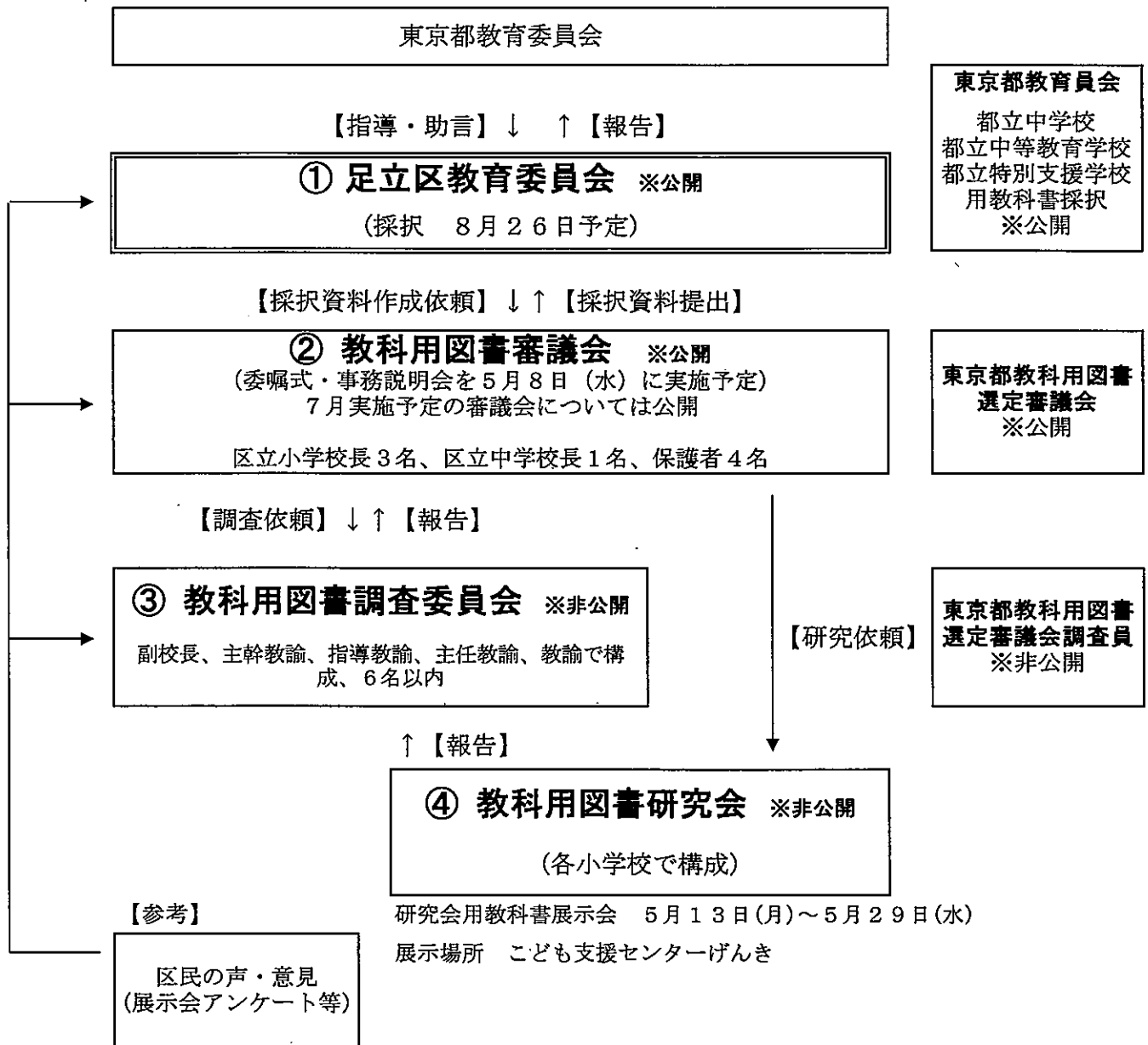
	小学校			中学校			全体		
	2月	11月	6月	2月	11月	6月	2月	11月	6月
学籍のみ	9	8	10	2	3	6	11	11	16
実施期間中に居住地以外に在住	15	10	9	4	3	4	19	13	13
児童相談所等に入所中	8	6	7	2	8	6	10	14	13
不登校であり、回収に至らなかった	82	70	50	283	305	150	365	375	200
不登校気味で、日常的に本人・保護者との面会が困難	14	6	8	14	2	31	28	8	39
本人・保護者の判断	2	5	13	13	3	4	15	8	17
病気 (入院中も含む)	5	2	5	4	4	4	9	6	9
日本語による読解が困難な状況	10	6	5	0	1	0	10	7	5
拒否	1	3	2	2	1	0	3	4	2
合計	146	116	109	324	330	205	470	446	314

教 育 委 員 会 報 告

平成31年4月11日

件 名	令和2年度足立区立小学校使用教科用図書の採択日程について
所管部課名	教育指導部教育指導課
内 容	令和2年度から使用する小学校使用教科用図書の採択日程について、下記のとおり報告する。 記 1 採択教科（11教科13科目） 国語・書写、社会・地図、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、保健、外国語、道徳 2 教科書展示会 令和元年6月 4日（火）～6月13日（木）特別展示 （土・日を含む） 令和元年6月14日（金）～6月27日（木）法定展示 （土・日を含む） 展示時間 午前9時～午後7時 展示場所 足立区役所本庁舎 1階区民ロビー こども支援センターげんき 1階ロビー 東京芸術センター 1階エントランス 決定後の展示 足立区役所本庁舎 2階区政資料室 教科書センター（中央図書館） 3 採択日時 令和元年8月26日（月） 教育委員会定例会で採択する予定。 4 採択結果報告 令和元年8月30日（金）までに東京都教育委員会へ報告する。
今後の方針	足立区立小学校使用教科用図書採択要綱に基づき、教科用図書審議会、教科用図書調査委員会、教科用図書研究会を設置し、調査・研究を進めていく。 令和元年5月8日（水）に教科用図書審議会委嘱式・事務説明会を実施し、審議委員の委嘱および採択資料の作成を付託する予定。7月実施予定の審議会については会議を公開する。 また、令和元年5月15日（水）に第1回教科用図書調査委員会を実施し、調査委員の委嘱および調査報告書の作成を付託する予定。 令和2年度は中学校全教科の採択を実施予定。

令和2年度足立区立小学校使用教科用図書採択の流れ



教科書展示会 6月 4日(火)～ 6月13日(木)特別展示

6月14日(金)～ 6月27日(木)法定展示

展示場所 ◆ 本庁舎1階区民ロビー 午前9時～午後7時

◆ こども支援センターげんき 午前9時～午後7時

◆ 東京芸術センター 午前9時～午後7時

※区役所本庁舎1階区民ロビーについては、6月8日(土)・9日(日)は
衛生害虫駆除日のため実施しない。

※ 審議会は公開し、会議録は採択後公開する。
(足立区立小学校使用教科用図書採択要綱第11条)

教 育 委 員 会 報 告

平成31年4月11日

件名	足立区文化・読書・スポーツ分野計画策定の進捗状況について																	
所管部課名	地域のちから推進部文化・読書・スポーツ計画担当課																	
内 容	平成31年3月22日（金）に開催した「第7回足立区文化・読書・スポーツ総合推進会議」（以下、「推進会議」。）において、足立区文化・読書・スポーツ分野計画（以下、「3計画」。）の策定に向けて実施した「足立区 文化・読書・スポーツに関するアンケート調査」の結果について、別紙1及び2のとおり報告した。概要は下記のとおりである。 ※一部の教育委員会管理職には、別紙1及び2を電子データのみ配付 記																	
	1 調査の目的																	
	3計画の策定に向けて、各分野における関心や行動の実態、推進会議でまとめた「人生100年時代を心豊かに生きるための要素」に対する意識、各分野を楽しむ区民が増えるための施策ニーズなどを把握するため。																	
	2 調査の概要																	
	(1) 対象 注) No.2とNo.3の調査票は同じ																	
	<table><tr><td>No.</td><td>対象者</td><td>有効回答数／配付数</td></tr><tr><td>1</td><td>16歳以上の一般区民</td><td>2,842件／8,000件</td></tr><tr><td>2</td><td>区立小学校（9校）に在籍する 小学5年生の保護者・児童</td><td>541件／625件</td></tr><tr><td>3</td><td>区立中学校（7校）に在籍する 中学1年生の保護者・生徒</td><td>550件／721件</td></tr></table>			No.	対象者	有効回答数／配付数	1	16歳以上の一般区民	2,842件／8,000件	2	区立小学校（9校）に在籍する 小学5年生の保護者・児童	541件／625件	3	区立中学校（7校）に在籍する 中学1年生の保護者・生徒	550件／721件			
	No.	対象者	有効回答数／配付数															
	1	16歳以上の一般区民	2,842件／8,000件															
	2	区立小学校（9校）に在籍する 小学5年生の保護者・児童	541件／625件															
	3	区立中学校（7校）に在籍する 中学1年生の保護者・生徒	550件／721件															
(2) 期間及び方法																		
No.1 : 平成30年9月28日（金）～10月12日（金） 対象者に郵送にて配付・回収																		
No.2、3 : 平成30年10月1日（月）～10月12日（金） 学校を通じて配付・回収																		
3 結果概要（No.2、3のみ）																		
(1) 各分野における関心・行動の実態																		
関心の有無と、過去における行動の有無に対する回答に基づき、「無関心層」「関心層」「行動層」に分類し、割合を算出した。																		
<table><tr><td>分野</td><td>文化</td><td>読書</td><td>スポーツ</td></tr><tr><td>無関心層</td><td>0.4%</td><td>19.2%</td><td>10.4%</td></tr><tr><td>関心層</td><td>9.1%</td><td>4.3%</td><td>9.7%</td></tr><tr><td>行動層</td><td>85.5%</td><td>50.0%</td><td>63.3%</td></tr></table>			分野	文化	読書	スポーツ	無関心層	0.4%	19.2%	10.4%	関心層	9.1%	4.3%	9.7%	行動層	85.5%	50.0%	63.3%
分野	文化	読書	スポーツ															
無関心層	0.4%	19.2%	10.4%															
関心層	9.1%	4.3%	9.7%															
行動層	85.5%	50.0%	63.3%															

(2) 各分野における行動がもたらす効果

各分野がひとやまちにもたらす効果を検討するため、①子どもの対処能力、②子どもの自己肯定感の視点について、各分野の関心・行動の度合いによる違いを分析した。

- ・ 文化分野とスポーツ分野の「行動層」は、「無関心層」と「関心層」よりも対処能力が高いと保護者から思われている。
- ・ すべての分野における「行動層」は、「無関心層」と「関心層」よりも自己肯定感が高い。

(3) 文化分野について

ア 子どもの文化芸術活動の実態

- ・ 文化芸術への関心

映画やアニメーションを観ること：83.8%

音楽を聴くことや、演奏すること（歌うことも含む）：72.3%

絵を描くことや、観ること（塗り絵を楽しむことも含む）：54.0%

- ・ 過去1年間で学校行事以外で文化ホールや美術館、映画館などに出かけて、文化芸術を鑑賞した子ども：89.0%
(小学5年生：90.9%、中学1年生：87.1%)

- ・ 学校の授業以外での美術や音楽、ダンスなどの文化的な活動
学校のクラブ活動・部活動：47.9%
音楽の習い事（ピアノ、電子オルガンなど）：13.6%
していない：31.2%

イ 保護者の関心・行動からみた分析

- ・ 保護者の文化芸術への関心・行動の度合いが高いほど、子どもが過去1年間に文化芸術を鑑賞した割合が多い。

ウ 幼少期の文化活動

- ・ 就学前に文化芸術に親しんでいた子どもほど、現在も文化芸術を鑑賞している傾向にある。

(4) 読書分野について

ア 子どもの読書活動の実態

- ・ 読書に関心のある子ども：49.8%
(小学5年生：55.1%、中学1年生：44.5%)
- ・ 過去1ヶ月間で本を読んだ子ども：73.4%
(小学5年生：81.1%、中学1年生：65.8%)

イ 保護者の関心・行動からみた分析

- ・ 保護者が読書に関心を持ち、本を読んでいる場合には、過去1ヶ月に本を読んだ子どもが多くなっている。

	・ 就学前に本を読んでいなかったという子どもが 9.3%いる。保護者が読書に関心がない（無関心層）場合は 16.4%に増える。 ウ 幼少期の読書と現在の読書 ・ 就学前に本を読んでいた子どもほど、現在も本を読んでいる傾向にある。就学前に本を読まなかった子どものうち過去 1 ヶ月に本を読んだ子どもが 47.5%であるのに対して、就学前によく読んでいた子どもでは 85.0%である。 (5) スポーツ分野について ア 子どもの運動・スポーツの実態 ・ 水泳やサッカー、野球などのスポーツをすることに関心のある子ども：55.2% (小学 5 年生：59.0%、中学 1 年生：51.5%) ・ 外遊びなど、体を動かすことに関心のある子ども：65.9% (小学 5 年生：71.7%、中学 1 年生：60.2%) ・ スポーツの試合を観ることに関心のある子ども：34.6% (小学 5 年生：34.0%、中学 1 年生：35.1%) ・ 学校以外で 30 分以上からだを動かす遊びや習い事に行くことをほとんどしない・全くしない子ども：20.4% イ 保護者の関心・行動からみた分析 ・ 現在無関心層である保護者は、現在行動層である保護者と比較して、幼少期の子どもに運動をさせていなかった人の割合が高くなっている。
今後の方針	今回の調査結果を基に、引き続き、令和元年 9 月末頃を目途として計画の策定作業に取り組んでいく。

教育委員会情報連絡

平成31年4月11日

件名	文教大学スプリング・スクール in 花畑第一小学校について
所管部課名	教育指導部教育政策課
内 容	花畑進出に先立ち、シティプロモーション課大学連携担当を通じて文教大学から花畑地域の小学校での学習支援事業について打診があり、調整の結果、試行版として以下のとおりスプリング・スクールを実施したので報告する。 記 1 対象校 花畑第一小学校（花畑ブロックの幹事校） 2 日 程 平成31年3月26日（火）・27日（水） いずれも9：00～11：45 3 参加人数 （1）3月26日 現4年生16名、現5年生20名、現6年生13名 合計49名 （2）3月27日 現4年生17名、現5年生23名、現6年生13名 合計53名 4 大学側の体制 学生37名（現3年生・現4年生） 国語専修、数学専修、音楽専修、美術専修、体育専修、家庭専修、英語専修、心理教育課程 5 内 容 ・ 算数の復習（ミニ授業）・・・・・・25分 ・ 国語の復習（ミニ授業）・・・・・・25分 ・ 英語の復習（ミニ授業）・・・・・・25分 ・ 学校の学習の補習（個別学習）・・・・30分 ・ 学年を超えた体育的な活動・・・・・・30分
今後の方針	小学校側から見た成果・課題等について大学側にフィードバックするとともに、今後の文教大学側からの要望については、シティプロモーション課と連携して対応する。

教 育 委 員 会 情 報 連 絡

平成 3 1 年 4 月 1 1 日

件 名	平成 3 1 年度区立小・中学校の保全・改築工事予定について
所管部課名	学校運営部 学校施設課、学校改築担当課
内 容	平成 3 1 年度に行う区立小・中学校の保全・改築工事予定について、別紙のとおり報告する。併せて、別紙を各学校に配付する。 1 小学校 全体保全工事 4 校 保全工事 1 7 校 2 中学校 改築工事 1 校 全体保全工事 2 校 保全工事 1 0 校 3 トイレ改修 小学校 2 4 校 中学校 1 1 校
今後の方針	

平成31年度 学校工事予定表

1 区立小学校

校 名	件 名	件 名	件 名
全体保全工事	栗島小学校	外壁改修 (夏秋工事)	内装改修 (夏工事)
		電気設備改修 (夏秋工事)	空調設備・給排水衛生設備改修 (夏工事)
	弘道第一小学校	内装改修 (夏秋工事)	給排水衛生設備改修 (夏工事)
	東綾瀬小学校	校庭改修 (夏秋工事)	
	湖江第一小学校	屋上防水改修 (夏秋工事)	内装改修 (夏秋工事)
		電気設備改修 (夏秋工事)	空調設備・給排水衛生設備改修 (夏工事)
	千寿本町小学校	間仕切り改修 (夏工事)	
	千寿双葉小学校	普通教室化粧改修 (夏工事)	
	西伊興小学校	教室サッシ・廊下改修 (夏工事)	プール改修 (秋冬工事)
	扇小学校	防球ネット設置 (秋工事)	
保全工事	血沼小学校	外周フェンス改修 (夏～冬工事)	
	新田学園	第二校庭新設 (夏～冬工事)	
	舎人第一小学校	プール改修 (秋冬工事)	
	古千谷小学校	自動火災報知設備改修 (夏秋工事)	
	梅島第二小学校	小荷物専用昇降機改修 (夏秋工事)	
	栗原北小学校	受変電設備改修 (夏秋工事)	
	弥生小学校	体育館改修 (夏秋工事)	
	弘道小学校	校庭照明改修 (夏秋工事)	
	青井小学校	プール改修 (秋冬工事)	
	東湖江小学校	教室・体育館LED化、分電盤改修 (夏秋工事)	
	辰沼小学校	外壁・屋上防水改修 (夏秋工事)	教室・体育館LED化、分電盤改修 (夏秋工事)
	花畑第一小学校	校庭照明改修 (秋冬工事)	
	花保小学校	屋上防水改修 (夏工事)	

平成31年度 学校工事予定表

2 区立中学校

校 名	件 名	件 名	件 名
千寿青葉中学校	建築工事 (秋以降)	電気設備工事 (秋以降)	空調設備・給排水衛生設備工事 (秋以降)
第五中学校	校庭改修 (夏秋工事)	給排水衛生設備改修 (夏工事)	電気設備改修 (夏秋工事)
第十三中学校	内装改修 (夏工事)	体育館改修 (夏秋工事)	プール改修 (秋冬工事)
	給排水衛生設備改修 (夏工事)	電気設備改修 (夏秋工事)	
第六中学校	屋外鉄骨階段塗装 (夏工事)		
洲江中学校	体育館床改修 (夏工事)		
青井中学校	プール更衣室改修 (秋冬工事)		
花畑中学校	体育館照明改修 (夏秋工事)		
西新井中学校	体育館・教室床改修 (夏工事)		
伊興中学校	弱電設備改修 (夏秋工事)		
花畑北中学校	体育館空調機設置 (春工事)	プール改修 (秋冬工事)	
栗島中学校	体育館・校庭照明改修 (夏秋工事)		
入谷南中学校	体育館空調機設置 (春工事)	外壁・屋上防水改修 (夏秋工事)	
六月中学校	電灯コンセント設備改修 (夏秋工事)		
保全工事			

3 トイレ改修工事年度別対象校

年度	小学校	中学校
平成31年度	西伊興、皿沼、古千谷、中川北、西保木間、保木間	第五、第十三
平成31年度 ～令和2年度	西新井第二、舎人、舎人第一、足立入谷、梅島第一、 梅島第二、中島根、栗原北、栗島、東栗原、青井、東加平、 辰沼、北三谷、花畑西、六木、洲江、洲江第一	竹の塚、青井、蒲原、入谷、伊興、谷中、栗島、加賀、入谷南
令和2年度	千寿本町、千寿双葉、千寿常東、千寿桜、梅島、島根	第一、千寿桜堤、第十一、六月

教 育 委 員 会 情 報 連 絡

平成31年4月11日

件 名	家庭的保育事業の認可について
所管部課名	子ども家庭部子ども施設入園課
内 容	児童福祉法に基づき、足立区認定保育ママのうち3事業者について認可を行ったため報告する。 1 認可について 認可に際しては、児童福祉法第34条の15第4項に基づき、認可基準適合状況の確認などについて、「子ども支援専門部会」での意見聴取を踏まえ、区が認可決定を行った。 児童福祉法 第34条の15 ④ 市町村長は、第2項の認可をしようとするときは、あらかじめ、市町村児童福祉審議会を設置している場合にあつてはその意見を、その他の場合にあつては児童の保護者その他児童福祉に係る当事者の意見を聴かなければならない。 2 対象事業者及び施設所在地 (1) 鈴木 幸子 (足立区綾瀬7-18-2-101) (2) 齊藤 江利子 (足立区綾瀬5-20-18-101) (3) 富田 恵子 (足立区保木間1-18-7-101) 3 認可基準適合状況 認可権者である区が審査した結果、各施設とも認可基準に適合しており、運営に問題がないことを確認した。
今後の方針	他の足立区認定保育ママについても、給食提供の準備が整い次第順次認可を行っていく。

教育委員会情報連絡 事業実施報告（3月）

青少年課

行事名	実施日	会場	参加者数
中高生の居場所づくり	毎週水・日曜日（9回）	新田地域学習 センター他	15人
	毎週火・金曜日（9回）	関原の森	0人
	毎週水曜日（4回）	東京未来大学 福祉保育専門学校	0人
	第1土曜日	佐野住区センター	0人
	第2・4土曜日	神明住区センター	7人
あだち子ども百人一首大会	2日（土）	総合スポーツセンター	444人
科学ブロック講座	9日（土）	ギャラクシティ	3人
	10日（日）		15人
あだち日曜教室	10日（日）	ギャラクシティ	43人
あそびのフリマ	16日（土）	ギャラクシティ	70人
	23日（土）		30人
紙芝居講座	19日（火）	ギャラクシティ	15人
キャンプの達人になろう上 級者向け講座	23日（土）	宮城ゆうゆう公園少 年キャンプ場	11人
	24日（日）		

教育委員会情報連絡 事業実施予定（４月）

青少年課

行事名	実施日	会場	参加予定数
中高生の居場所づくり	毎週水・日曜日（９回）	新田地域学習 センター他	延べ 15 人
	毎週火・金曜日（８回）	関原の森	10 人
	第２・４土曜日（２回）	神明住区センター	7 人
あだち日曜教室	7 日（日）	庁舎ホール	50 人
科学工作講座	14 日（日）	ギャラクシティ	10 人
ロボット講座	14 日（日）	ギャラクシティ	10 人
紙芝居講座	16 日（火）	ギャラクシティ	10 人
星空観察講座	20 日（土）	ギャラクシティ	10 人
帝京科学大学連携 ふれあい動物教室	25 日（木）	亀田小学校	168 人
ドラムサークル	27 日（土）	ギャラクシティ	50 人

行事实施結果（3月1日～3月31日）

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

事業名	日時	会場	参加人数
放課後子ども教室体験プログラム 「ハンズヒントクラブ冬の工作」	3/6（水）	弥生小学校	37名
放課後子ども教室体験プログラム 「スポーツスタッキング」	3/8（金） 3/11（月）	桜花小学校 六木小学校	15名 15名
放課後子ども教室体験プログラム 「ロボットプログラミング教室」	3/8（金）	千寿本町小学校	21名
放課後子ども教室体験プログラム 「おはじきサッカー」	3/13（水）	新田小学校	9名
足立ジュニア吹奏楽団「プラスキッズ」 対象：小学1～3年生 ※足立ジュニア吹奏楽団定期演奏会に「プラスキッズ」として出演 3/24(日)14:00～16:00 西新井文化ホール	①3/9、3/23(土) 10:00～12:00 ②3/24(日) 11:00～12:00	①島根小学校 ②西新井文化ホール	48名
アウトリーチコンサート in こども食堂いちか 子どもの貧困対策の視点から、間近に見るプロの生演奏の体験と演奏家とのコミュニケーションを図るコンサート	3/21(木) 12:15～13:00	押皿谷住区センター	46名
足立ジュニア吹奏楽団第29回定期演奏会	3/24(日) 14:00～16:00	西新井文化ホール	560名
コンサート in ミュージアム昭和の家<平田邸>	3/3(月) 14:00～15:15	昭和の家 <平田邸>	47名
「子ども学講座」Ⅱ <2日制> ～子どもとの上手なルールの作り方～	3/5(火) 3/20(水) 10:00～12:00	生涯学習センター	37名
「読み語りキャラバン in 東伊興生活館」	3/8(金) 11:00～11:30	東伊興生活館 (児童館)	50名
子どもと本をつなぐ 「放課後読書支援サポーター講習会」	3/27(水) 10:00～12:00	生涯学習センター	21名

行事実施予定（４月１日～４月３０日）

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

事業名	日時	会場	予定人数
スタッフ安全管理講習 緊急時の対応、応急手当の方法、熱中症の予防と対処法などを学ぶ	4/3（水）～ 4/26（金）	弥生小学校 他 15 校	240 名
足立ジュニア吹奏楽団 入団式 新入団員 25 名 (内訳 4 年生 9 名、5 年生 14 名、6 年生 2 名)	4/6(土) 15:00～16:00	島根小学校 音楽室	63 名
実践！アウトリーチ講座 アウトリーチの基本理論や手法を学び、効果的なプログラムづくりを考える。二日制。	4/13（土） 4/14（日） 10:00～17:00	竹の塚地域学習 センター	30 名
第 74 回あだちアートリンクカフェ ゲストスピーカー：田草川紘一氏（soco1010 主宰 シャボン玉発生機械制作者）	4/26(金) 18:30～20:00	soco1010 (千住橋戸町 22)	30 名